



川西中学校だより

【校訓】 自主・明朗・節度 令和6年7月19日 第4号

4 か月間を振り返り、前期後半戦に向けて



4月から約4か月が過ぎ、夏休みを挟んで今年度前期も折り返し地点に入ります。期待と不安が入り混じっていた始業式の表情と比べると、現在の生徒の様子からは頼もしさを感じるようになりました。何事にも前向きな3年生を中心に、新しい人間関係をつくり上げようと一人一人が努力した賜だと思えます。

- <めざす生徒像>
- 確かな学力を持ち、それを活用しようとする生徒
 - 互いに違いを認め合い、自信を持って活動できる生徒
 - 郷土に誇りと責任を持ち、夢や希望を語る生徒

『未来は現在と同じ材料でできている』これは、フランスの哲学者シモーヌ・ヴェイユという人が述べた言葉です。今していることがつながって未来になる。未来を思い描くなら、「今」を大切にしよう。ということですね。

ホーム長 我がクラスを振り返る



各クラスのホーム長に集ってもらい、クラスの「今」について、話し合いました。各学年によって、ホーム長が気になっていること、今後改善すべき点に違いはあるものの、どのクラスも学年活動や行事への取組には積極的だとのことでした。それは、これまで出前授業でお世話になった講師の先生方からも、意欲的に参加したり、話を聞いてくれたりしたとのお言葉をいただいております。生徒自身が自覚していることに、とてもうれしく思いました。これから10月までの任期中にホーム長として力を入れていきたいことも聞かせてもらいました。

私からは、「学校生活をより良いものにしていくために、係分担だけではうまく進んでいかないこともある。誰がすべきかわからないけれど、誰かがしないといけないことが見つかったとき、自らがするか、誰かにお願いするか、その判断をホーム長がしてほしい。先生方の指示を待たずに、遠慮せず。」と伝えました。

生徒会執行部、課題提出率向上計画をスタート!

生徒総会で提案した「課題提出率向上計画」は、学年が統一した活動がしにくい現状があり、先延ばしになっていましたが、意を決してできることから始めようと、生徒会長がクラスのホーム長を集めました。全校一斉に取り組むことで、一人一人の意欲を高めたい、これまで、各クラスでホーム長や教科係が声掛けしてきたであろうが、まずは、現状分析から始めたい。毎朝課題チェックを行っているチェック表を画像データとして、執行部に提出してほしいと訴えました。毎日の積み重ねから、前期終了時にはどのような結果となっているか、執行部や各クラスでの取組の成果を見守りたいです。



執行部員による打ち合わせ



熱い思いを語る生徒会長

未来に向けて、夢や希望を持つことはとても大切なことですが、その夢や希望は向こうから勝手に来るものではありません。夢や希望を実現するためには「今」を大切に、一生懸命努力すること、明日のために今日を頑張ることだと思います。本校の生徒全員が、自分自身の未来のために「今」やるべきことをしっかり行い、未来に向けて着実に進んでくれることを期待しています。



6/20(木)～23(日)中体連地区大会出場 ハンドボール部は県大会出場へ!

暑さが一気に増してきた6月下旬に、夏季大会が開催されました。軟式野球、女子ソフトテニス、女子バスケットボール、男子ハンドボール、水泳の競技に参加しました。3年生にとっては、最後の大会です。少しでも長くこのチームで活動できるように練習に励み、全力を尽くしました。ハンドボール部は、県大会(7/13,14)にも出場し、3位の成績を修めました。準決勝は接戦で、力は均衡していたと思います。惜しくも敗れてしまいましたが、最後まで前向きな姿勢で走り続ける姿に感動しました。



女子ソフトテニス部



軟式野球部



女子バスケットボール部



男子ハンドボール部

学校祭(9/20(金)、21(土))に向けて

6/26(水)に体育祭の色決め集会が行われました。司会の軽妙な話術に大いに盛り上がり、各色の所属クラスが決定。その後応援団決起集会に移行し、団長の意気込みに応えて体育祭に向けて頑張ろうと声を掛け合いました。7月に入り、体育委員と執行部、代議委員との情報共有も随時行われています。



また、美術部は、以前から生徒会スローガン看板、学校祭スローガンポスターを製作しています。彼らの頑張りも、学校祭を盛り上げる大きな力です。



7月:まごころボランティア

12月にも実施させていただきます。合わせて年末に宝珠苑、かわにし苑、七瀬の郷にお届けしたいと思います。ご協力ありがとうございます。



6/28(金)3年:県歴博出前講座

県立歴史博物館の学芸員を講師に、地域の歴史を地図から学ぶ授業を行いました。本校の昔の写真も紹介しながら、母校に関する歴史も学ぶ機会となりました。



7/17(水)2年:医療大学出前講座

校区にある福井医療大学と連携を深める取組の一つとして、大学から講師を招き、夏休みに職場体験を控えた2年生に、医療に携わる仕事のやりがいや魅力などのお話をいただきました。望んで就いた仕事ではなくても、やりがいや喜びを何度も実感できたとの講師の言葉に生徒は真剣に聞き入っていました。

<生徒の振り返りより>

福井医療大学から2人の先生方が来てくださり、包帯法や包帯の種類など教えてくれてその話を聞きながら実際に初めてやってみるととても難しかったです。また看護職の話から、やりがいなど聞いてよかったです。改めて看護職は人々にとって大切な職業なので、これから看護師さんや他の職業の人たちにも感謝をしていきたいと思いました。



6/19(水)青木教頭 本郷小で出前授業

本校の青木教頭が、本郷小学校5,6年生の国語の授業を行いました。6年生の教科書にも掲載されている「竹取物語」「平家物語」「徒然草」を取り上げ、音読をすることで物語の面白さに触れ、中学校での古典学習に興味を持ってもらえたらと企画しました。

<児童の振り返りより>

古典は、面白くないと思っていたけれど、今日勉強をしたら面白かったです。竹取物語は、中学校で(話の)結果を教えてもらえるのを楽しみにしています。



『令和6年度 インターネット安全・安心通信』を紹介します

インターネットを安全に活用するための注意点などを紹介している通信が、県防災安全部県民安全課から、定期的に配信されます。児童生徒用、家庭用とあります。ご活用ください。

<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kenan/seisyounenikusei/netannsinn.html>



★学校生活の様子を
随時、お伝えしています。
kawani-j@fukui-city.ed.jp

